日本矯正歯科協会学術雑誌論文投稿規定

1. 本誌はJIO理念に沿った論文を掲載するものとする.
2. 本誌は日本矯正歯科協会の機関誌として年一回総会時の発行を原則とする.
3. 本誌への投稿は本会会員に限る. ただし編集部が認めた場合にはその限りではない. 原稿は, 原著, 臨床, 症例報告, その他のいずれかである. 他に編集部から依頼した論文を掲載することがある. 症例報告については症例報告投稿規定参照.
4. 投稿論文は他誌に未発表のものに限る. ただし, 認定審査合格者の症例報告の場合はそれを問わない. 本誌掲載論文を他誌に発表する場合には本誌編集部の同意を必要とする.
5. 論文はできるだけ和文としできるだけ簡潔に記述されたものとする. 原稿は, 平仮名, 常用漢字, 現代仮名遣いを用い, A4判用紙に12ポイント, MS明朝体, 24字28行, 黒インキで印刷する.
6. 論文には表紙をつけ, 論文タイトル (対訳英文を付ける), 著者名 (ローマ字表記も付ける), キーワード (5語以内), ランニングタイトル (40字以内) を書く. 所属機関名は脚注として別紙に記載する.
7. 本文の前に500～600字程度の和文要約ならびにその英訳文 (Abstract) を付け, 論文の大意が理解できるようにする. ただし, 原著以外の臨床, 症例報告の場合は省略することができる.
8. 学術用語は和訳しにくい用語以外は日本語で表記する. 数字はアラビア数字, 計量単位は国際単位系SI単位を用いる. 外国語は原則としてカタカナ表記とし人名等必要なものは原綴りとしブロックタイプで表記する.
9. 本文については原則として以下について記載する.
   Ⅰ. 緒言：研究の目的, それを取り上げた動機および背景などを明確に述べる.
   Ⅱ. 材料と方法：研究に使用した材料およびその方法について簡潔に述べる.
   Ⅲ. 結果：図や表を活用し, 実験によって得られた結果の主要点について述べる.
   Ⅳ. 考察：結果を主に, 研究に対しての客観的検証を行い見いだされた事項に対しての意義を述べ, 他論文との比較および評価を述べる.
   Ⅴ. まとめ：研究に対しての総括を行う.
10. 文献は, 引用順にならべて一連番号をつけ, 本文末にまとめる. 本文引用箇所に肩番号をつける. 文献の書き方は 雑誌の場合；著者：表題, 誌名 巻：引用ページ (最初のページ－最後のページ), 西暦年.
    単行本の場合；著者：表題, 書名, 判, 発行地, 西暦年, 発行所, 引用ページ (最初のページ－最後のページ). の順とする.
    分担執筆による単行本の場合；著者名：分担表題, 編集者もしくは監修者名, 書名, 判, 発行地, 発行年 (西暦), 発行所, 引用ページ (最初のページ－最後のページ).
11. 図 (写真を含む), 表は, いずれも方向 (天地, 左右) を明らかにしA4判用紙を用いて1枚ずつ作成し, 図または表ごとに通し番号 (図1, 2, etc.) (表1, 2, etc.) をつけ, 本文末にまとめる. 表のタイトルおよび説明文は邦文を原則とする. 表のタイトルは表の上に記し, 説明は表の下に記す. 図のタイトルおよび説明は図の下におくか別紙にまとめて図に続けて添付する. 表, 図の挿入箇所を本文欄外に朱書きする.
12. 表の大きさは刷り上がり1ページ以内とする. 図は白紙に黒で記し, 必要があれば, 印刷寸法を付記する.
13. 各々の図 (写真), 表には著者氏名, その内容を簡単に判断できるように略称をつけておくこと. デジタル画像の場合も同様にデータに略称をつけておくこと. デジタル写真は350万画素以上, スキャナーで取り込む場合は, 360 dpiの画像データをJPEG, TIFF, EPS形式にてCD-Rにて提出する.
14. 図説標題については必ず1ページに起こし, テキスト形式で記入し, プリントアウトしたものを添付して提出する.
15. 論文には別に, 論文種別 (原著, 臨床などの別), 論文タイトル, 著者名, 原稿総枚数, 表枚数, 図枚数, 別刷希望部数, 連絡先 (氏名, 住所, 所属機関名, 電話番号, ファックス番号, Eメールアドレ

Presented by Medical*Online

ス）を記入した投稿票を添える．投稿票は本誌掲載のものを使用するかJIOホームページの会員専用ページからダウンロードして使用する．

16. 投稿にあたってはオリジナル原稿にコピー2部と投稿票ならびに本文と同一内容をCD-Rに保存したものを添付して，日本矯正歯科協会学術雑誌編集委員長宛に郵便書留または宅配便にて送付する．

17. 原稿送付先および問い合せ先は，下記の通りとする．

〒810-0044 福岡県福岡市中央区六本松 4-9-35
せのお矯正歯科　妹尾　葉子　宛
Tel 092-707-2841　Fax 092-707-2842
E-mail : senoo@senoo-ortho.com

18. 投稿論文には受付通知を出す．

19. 受付論文については，編集委員会で内容を審議し，必要に応じ編集部が委託した査読者に見解を諮問したうえで，その採否を決定する．受理論文には受理証を発行する．

20. 論文掲載料は徴収しない．ただし，図（写真を含む）の図版製作費，別刷作成および発送費については全額著者負担とする．

21. 投稿の内容については日本矯正歯科協会倫理職務規程に則った内容であること．問題があると編集部が判断した場合は，その理由を提示した上で内容の訂正を要求する場合，あるいは掲載を拒否する場合がある．

22. 投稿論文がヒトを対象とする場合ヘルシンキ宣言を遵守しなければならない．本誌に掲載された論文の著作権（著作財産権，Copyright）は本協会に帰属する．ただし，論文の内容については著者が責任を負う．

付　則

1．本規定については，平成18年6月24日から施行する．

Presented by Medical*Online

JIO 症例報告投稿規定

症例報告：報告対象とする症例は，少なくとも動的治療（第2期治療）を投稿者が主体として行った未発表の1例でなければならない．認定審査合格者の症例報告の場合は，指定された5症例の中から審査委員が指定した症例とする．この場合，発表未発表は問わない．また，最終的な掲載の可否は編集部によって決定される．なお症例報告においては，個人情報保護法を遵守しなければならない．

1. 報告対象とする症例は，完治症例で初診時，動的治療終了時の資料を有しているものとする．動的治療終了後2年以上経過した最終資料を有していることが望ましいが，その資料の掲載は任意とする．
2. 症例報告は，雑誌掲載時の刷り上がりで5～6ページ程度とする．通常文字のみで1ページは2000字程度になる．
3. 原稿はA4判用紙に12ポイント，明朝体，24字×28行で黒インクにより印字する．本文と同一内容をCD-Rに保存したものを添付する．Word文書，テキスト形式が望ましい．
4. 以下の項目について記載する．
   1) タイトルおよびその英訳：報告症例の内容を的確に表現していること．
      投稿者名，所属機関所在地および所属機関名とその英文表記，キーワード：3個以内，
   2) Ⅰ．緒言：症例選択の理由や抽出された問題点について述べ，なぜ報告に値するのかその意図を明確に述べる．認定審査合格者の症例報告の場合は，指定症例となるため，症例選択の理由や報告意図は必要なく，その症例の特徴を簡潔に述べる（300～400字）．
   3) Ⅱ．症例：以下の項目について記す．
      1 現症（600～800字）
        a) 主訴
        b) 初診時年齢，性別，治療開始時年齢
        c) 既往歴および家族歴
        d) 一般所見，口唇所見，口腔内所見ならびにパノラマX線写真所見
        e) 頭部X線規格写真所見
        f) 模型所見その他，特記すべき事項について
      2 診断および治療方針：治療前の所見から症例の特徴，問題点をまとめ診断および治療方針を述べる（400～600字）．
        また使用テクニック，使用装置の種類等も明記する．
      3 治療経過：治療の方法について述べる．動的治療期間，保定期間についても述べる（400～600字）．
      4 治療結果：治療の結果や保定中あるいは保定後の所見について述べる（400～600字）．
   4) Ⅲ．考察：診断，治療方法および治療経過についての問題点や治療結果についての評価など症例について考察する（800～1000字）．
   5) Ⅳ．まとめ：症例報告について総括する（400～500字）．
   6) 参考文献：原則として3編以内とする．
      文献は引用順に一連番号をつけ，本文末にまとめる．文献は，引用順にならべて一連番号をつけ，本文末にまとめる．本文引用箇所に肩番号をつける．
      文献の書き方は雑誌の場合；著者：表題，誌名 巻：引用ページ（最初のページ－最後のページ），西暦年．単行本の場合；著者：表題，書名，判，発行地，西暦年，発行所，引用ページ（最初のページ－最後のページ）．の順とする．分担執筆による単行本の場合は，著者名：分担表題，編集者もしくは監修者名，書名，判，発行地，発行年（西暦），発行所，引用ページ（最初のページ－最後のページ）．
5. 図（写真），表は，A4判用紙を用いて1枚ずつ作成し，表または図ごとに通し番号（図1，2 etc）（表1，2 etc）を付け，本文末にまとめる．図（写真）の作成にあたってはJBO発行 認定審査要項を参考にすること．
   各々の図（写真）には投稿者氏名，初診時，終了時の区別，種類，重ね合わせの種類が容易に判別できるよう略称をつけておくこと．
   デジタル画像の場合も同様にデータに略称を付けておくこと．また，それを初診時，動的治療終了時，重ね合わせの各々別のファイルに入れておくこ

Presented by Medical*Online

と．

デジタル写真は350万画素以上，スキャナーで写真を取り込む場合は360dpiの画像データをJPEG，TIFF，EPS形式にてCD-Rにて提出する．

必要な図・表の例を以下に示す．症例により特に必要を認める場合は追加する．

(1) 口唇写真（側貌における口唇閉鎖位）：初診時，動的治療終了時，（最終資料採得時）口唇弛緩位もあれば望ましい．9. 顔面写真の取扱いについての項参照．

(2) 口腔内写真：初診時，動的治療終了時，（最終資料採得時）

(3) パノラマX線写真：初診時，動的治療終了時，（最終資料採得時）

(4) 側面頭部X線規格写真の重ね合わせ：全体，上顎，下顎，軟組織について初診時は黒色実線，終了時は黒色破線で表記すること．

(5) 側面頭部X線規格写真分析表：（計測項目）SNA，SNB，ANB，FMA，IMPA，FMIA，U1SN，OP，IIなど（なお，角度分析の数値については0.5°単位とする．また，症例の説明のために必要な項目があれば追加する．）

(6) 模型写真については，症例の特徴をより良く表現するために必要であると編集部が判断した場合のみ掲載する．

6. 図（写真），において初診，治療後，重ね合わせのレイアウトを作成し，複写あるいはプリントアウトしたものを添付して提出すること．

7. 図説標題については，必ず別に1ページ起こし，テキスト形式で記入し，プリントアウトしたものを添付して提出すること．

8. 別にタイトル，投稿者名，原稿枚数，図枚数，表枚数，別刷必要の有無，連絡先（氏名，住所，所属機関名，電話番号，Eメールアドレス）を記入した投稿票を添付すること．

投稿票は，本誌掲載分を複写して使用するか，JIOホームページ会員専用ページからダウンロードして使用すること．

9. 顔面写真の取扱いについて：投稿に際して，患者の顔写真が症例報告にとって必要な場合は雑誌掲載について患者の同意を得ておくこと．その際文書にて同意を交わし，その文書を添付して投稿することが望ましい．同意に関する文書は，日本矯正歯科協会作成分を使用することが望ましい．使用の場合は本誌掲載分を複写して使用するか，JIOホームページ会員専用ページからダウンロードすること．

認定審査合格者の症例報告において，患者に掲載を拒否された場合は，その旨を事前に編集部に問い合わせること．

顔写真を投稿する場合には片眼ずつ黒色の長方形を用いて目隠しを施しておくこととする．顔面全体を掲載する必要がないと判断される場合は，その症例の軟組織の特徴をよく表すもの，すなわち目から下に限局した顔面写真あるいは口唇写真を掲載する，口唇写真を選択した場合，口唇閉鎖位と口唇弛緩位があることが望ましい．側貌，口唇の向きについて左右いずれでもかまわない．

ただし編集部の要望で差し換えることもあり得る．

10. 投稿に際し，投稿原稿にコピー2部を添付して日本矯正歯科協会学術雑誌編集委員長宛に書留郵便または宅配便にて送付する．

11 原稿送付先および問い合せ先は，以下の通りである．

〒810-0044 福岡県福岡市中央区六本松4-9-35
せのお矯正歯科　妹尾　葉子　宛
Tel 092-707-2841　Fax 092-707-2842
E-mail : senoo@senoo-ortho.com

12. 掲載料は徴収しない．ただし，投稿にかかる費用は全額投稿者負担とする．

13. 投稿の内容については，日本矯正歯科協会倫理職務規程に則った内容であること．問題があると編集部が判断した場合は，理由を提示した上で，内容の訂正を要求する場合，あるいは掲載を拒否する場合がある．

付　則

1. 本投稿規定は2005年6月9日から施行する．

Presented by Medical*Online

投　稿　票

日本矯正歯科協会学術雑誌

※　受　付　日　　年　月　日	※　掲　載　第　号
※　修正稿受付日　　年　月　日	※　採否結果　受　保　否

※の欄は記入しないで下さい.

西暦　　年　　月　　日

種　　別：　原著　　臨床　　症例報告　その他　　※○で囲んでください

タイトル：

1. （会員番号：　　）	2. （会員番号：　　）
3. （会員番号：　　）	4. （会員番号：　　）

著 者 名：

連 絡 先：（フリガナ）
氏　　名
所属機関名
住　　所　〒
ＴＥＬ：　　（　　）
ＦＡＸ：　　（　　）
E-mail：

原稿枚数（タイトル，抄録，文献を含む）	枚
図（写真を含む）	枚
表	枚
別刷希望部数	部

備　　考（連絡事項）：

Presented by Medical*Online

日本矯正歯科協会学術雑誌　症例掲載　同意書

一般社団法人　日本矯正歯科協会
日本矯正歯科協会学術雑誌　編集委員長　殿

東京都港区新橋６－７－９　新橋アイランドビル３階
公益総研内

患 者 氏 名：

施術医院名：

施術者氏名：

西暦　　年　　月　　日

受診者は術者により行われた矯正治療の経過および結果を、矯正歯科医療の進歩･発展並びに、公衆衛生の向上、もって国民の健康増進のために、ヘルシンキ宣言に従い、以下の通り日本矯正歯科協会学術雑誌誌上にて掲載することに同意するものとする．なお、商業目的の使用はしないものとする．

１）患者個人の氏名、住所等の個人情報は、掲載しません．
２）年齢・性別は、掲載いたします．
３）顔写真は、印刷時に両眼を覆う目隠しを施して、学術論文として必要な範囲で掲載します．
４）診療経過は、年月日を含め、学術論文として必要な範囲で掲載します．

Presented by Medical*Online